

生徒情報管理システム運用の概念図

点在する校内の情報を一元化。パスワードやID管理によりセキュリティも万全。教務・事務作業の効率化・合理化を促進します。

●システムの概要と期待される効果

教職員が本来の教育指導に力を注げる情報支援体制を構築することを目的に、校内における様々な情報を一元管理する統合型データベースを作成します。

入試情報や入学時の学籍情報をベースに、学生生活の中での活動記録（成績や部活動履歴、健康や進路先の情報など）を登録していくことで情報の一元管理を行ないます。

校内の教職員が生徒の成績や特別活動などの様々な記録を行ない、作成された生徒カルテを見ながら、個別の生徒に合わせた一貫性のある教育指導や学内支援へつなげていきます。また蓄積された生徒情報を元に、各種比較や分析を行なうことで、学生生活の傾向や問題点などを可視化していきます。

堅牢なセキュリティ機能を備えつつ、学内の教職員が必要な時に必要な情報を活用できる支援システムを構築します。

●システムの特徴

■安心・安全なセキュリティ

- ・パスワードやIDによるログイン管理や「担当授業のみ」指定の画面・帳票を閲覧や登録できるようにする（アクセス権限管理）など、貴校の要望に合わせた柔軟な設定も可能です。
- ・事前設定によるシステム利用制限も行なえます。

■教職員間での情報共有

- ・従来は、各部門や担当教職員のみが管理・把握していた情報を統合して共有化することで、転勤や退職などで教職員が変わっても、常に一貫性のある指導を行なうことができます。

■点在情報の一元化

- ・入学から卒業、就職までの情報を一貫して管理することにより、生徒ひとりひとりを深く知ることができます。
- ・卒業後の生徒情報は、卒業生情報として在校生の進路指導などに活かされます。

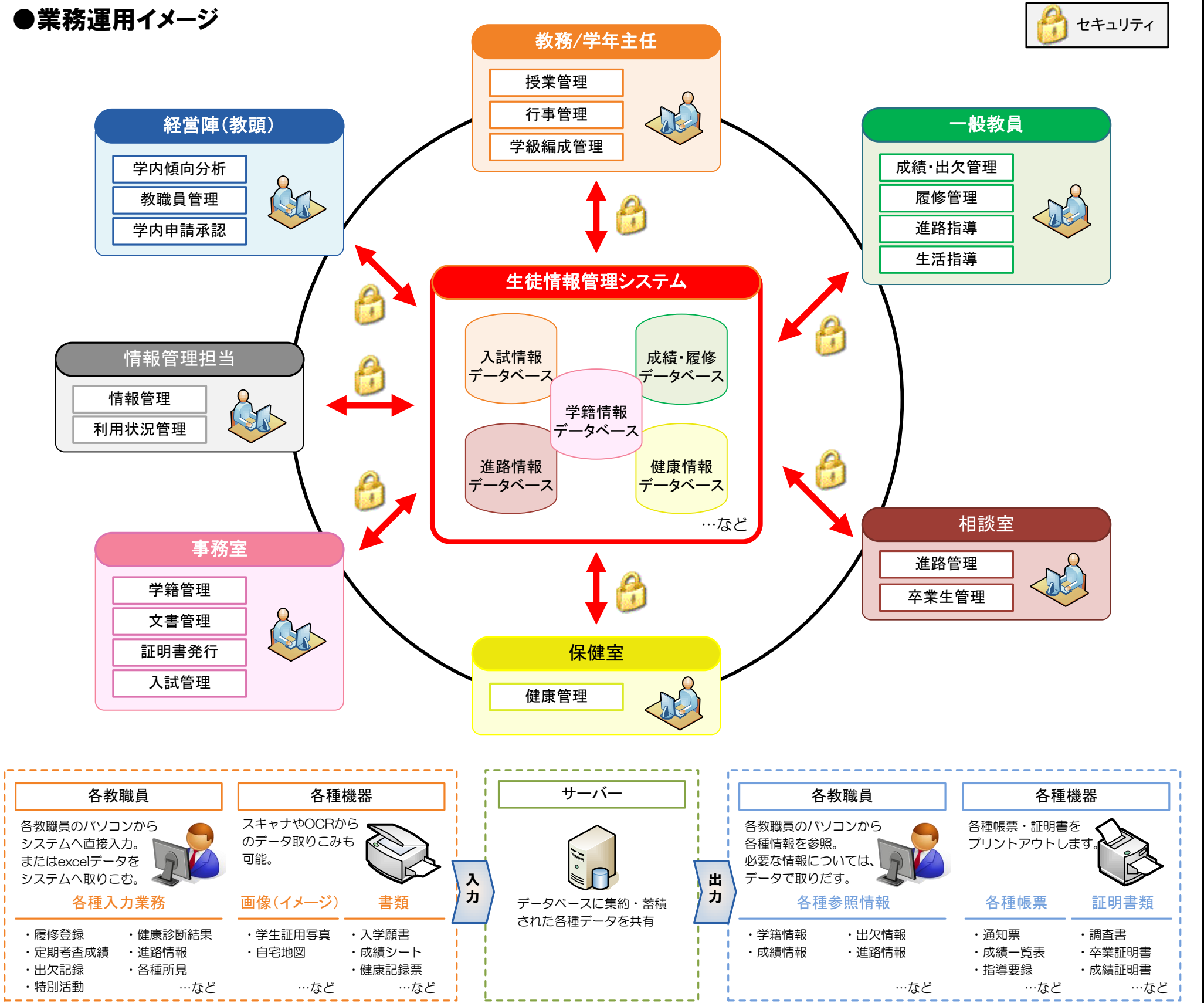
■作業の効率化

- ・各種情報をデータベースに蓄積し、共有することにより、情報の検索、流用などの負担軽減を図り、業務の簡素化、省力化そして迅速化を実現します。
- ・OCR方式を使用しての各種帳票（願書など）読み込みで、入力作業の軽減を図ります。

■マーケティングに活用

- ・蓄積されたデータは常にリアルタイムで閲覧が可能です。
- ・グラフ表示機能により情報を可視化し、情報分析をサポートします。また過去データとの比較分析も容易に行なえます。

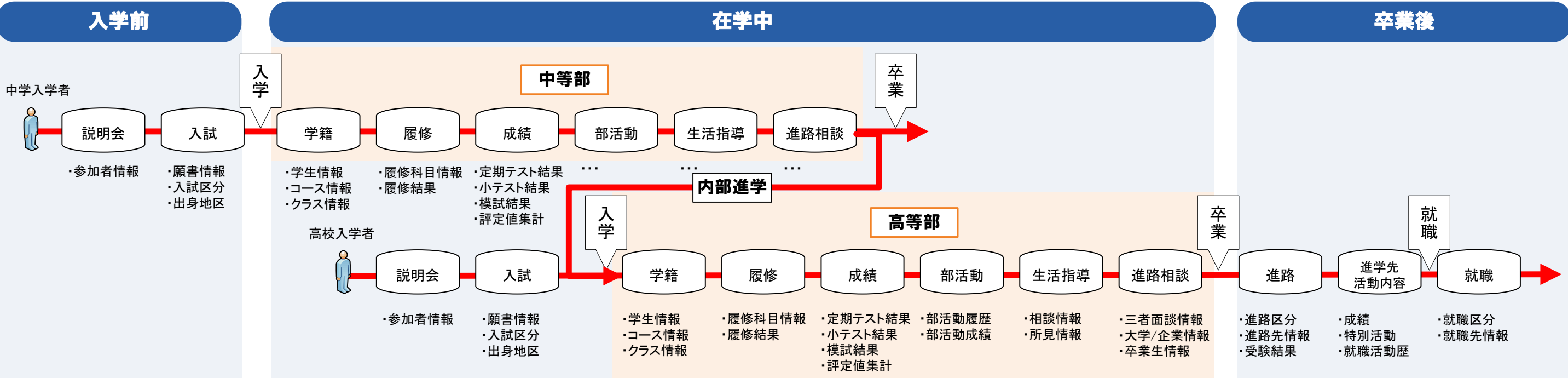
●業務運用イメージ



生徒情報管理システム運用の概念図

●生徒単位での時間軸に伴う情報の流れ

生徒の生活を軸としたシステム横断的なデータ統合管理を実現します



現状の課題を解決します

入試関連	学籍情報関連	テスト関連	進路相談関連	卒業生管理
●願書入力の手間が大きい 願書入力 → OCR/入力代行 情報化工数が大幅に削減されます ●入試情報を活かした追跡調査実施 ・入試形態 ・地域コード など 経験測からデータによる裏付けへ	●生徒単位での情報を集約したい 情報ごとに個別閲覧 → 生徒カルテ作成 生徒の情報がひと目でわかる管理体制へ ●転入出者や休学者の情報も管理したい 現状できていない → 一元管理化 生徒の状態情報として保有し、条件ごとに異なる運用が可能に	●テスト結果反映の手間が大きい マークシート転記 → 直接入力/入力代行 情報化工数大幅に削減されます ●結果を速やかに改善に繋げたい ・度数分布 ・前年度比較 など 教員が別途作成 → システム自動集計 迅速なフィードバック体制を実現	●三者面談用資料をもっと使い易いものに 情報ごとに個別 → 情報集約で俯瞰的に より多角的な進路指導が行なえます ●卒業生実績を進路指導に有効活用したい ・希望する進路別の卒業生実績との比較 ・生徒の活動履歴からの進路モデルの提案 毎年蓄積される卒業生情報を有効活用！	●卒業生とコンタクトが取れるようアシストしたい 名簿管理 → 学校・企業別などで検索可能に 在校生と卒業生との関係強化にも繋がります

全体			
システム設計	セキュリティ	操作性・利便性	帳票管理
●拡張性の高いシステムがほしい 機能追加やデータ容量の増加を想定したシステム設計を行ない、校内環境の変化に柔軟に対応します ●学校固有の独自性を活かしたい 学校の特色となる独自性を、最大限に活かすためのカスタマイズシステムを開発	●情報漏洩のリスクを減らしたい 利用者権限管理により、部外者・非該当者のアクセスをブロック 閲覧・更新の権限を教職員ごとに設定することで流出対策も万全 ●承認作業を効率化したい 申請書承認 → WEB申請・承認 承認にかかる工数が削減されます	●誰にでも使える簡単さがほしい ユーザー視点のインターフェースによる「使いやすい」と、充実の入力支援機能による「簡単入力」を実現。 ●継続運用のためのフォローがほしい 入力忘れや対応すべき生徒情報がトップ画面に表示されるため、やるべきことを忘れることがありません。	●様々な帳票パターンに対応してほしい ・調査書(一般・日大・特別推薦など) 複数の帳票パターン設定により、用途に応じた柔軟な使い分けが実現。実情に応じた帳票カスタマイズにも対応します